

## 一般財団法人情報法制研究所 2018年度活動報告

### 一般財団法人情報法制研究所 事務局

#### 1. 評議員会

2018年3月15日、書面にて評議員会を開催し、以下の事項について協議・決定した。

- ① 第2期事業報告承認の件
- ② 第2期決算報告承認の件
- ③ 定款変更承認の件

#### 2. 理事会

(1) 2018年2月4日、2018年度第1回理事会を開催し、以下の事項について協議・決定した。

- ① 第2期事業報告について承認した。
- ② 第2期決算報告について承認した。
- ③ 定款変更について承認した。
- ④ 受託単価規程について承認した。
- ⑤ 第3期評議員会の開催について承認した。

(2) 2018年9月22日、2018年度第2回理事会を開催し、以下の事項について協議・決定した。

- ① 秘密保持契約について承認した。
- ② TF運営について承認した。
- ③ JILISレポート発行要項について承認した。

(3) 2018年12月16日、2018年度第3回理事会を開催し、以下の事項について協議・決定した。

- ① 情報法制学会への貸付延長を承認した。
- ② 第4期事業計画案を承認した。
- ③ 第4期予算案を承認した。
- ④ 事務局長として、有馬初恵を選任した。

#### 3. 第2回情報法制シンポジウム

2018年6月3日、東京大学伊藤国際学術研究センターにおいて、情報法制学会と共催で、情報法制シンポジウムを開催した。

- 開会挨拶 鈴木正朝
- ALIS研究報告「AIとガバナンス（規制）の枠組み—規制等に適する分野、適さない分野」 寺田麻佑
- JILIS個人情報保護研究TF報告「個人情報保護立法資料（情報公開資料請求）分析（中間報告）」 高

木浩光

- パネルディスカッション「防災と人工知能（電脳防災コンソーシアム）」 山口真吾、白田裕一郎、鳥澤健太郎、岡本正
- 基調講演「GDPRと充分性認定について」 堀部政男
- JILIS情報通信法制研究TF提言・パネルディスカッション「海賊版サイト対策の論点整理」 曾我部真裕、上野達弘、長瀬貴志、神田知宏、寺田眞治
- JILIS人工知能と法律研究TFパネルディスカッション「人工知能（AI）と法」 鳥海不二夫、武田英明、江間有沙、塩野誠、穴戸常寿、実積寿也

#### 4. 情報法制研究所情報法セミナー

(1) 第4回情報法制研究所情報法セミナー in 京都

2018年7月7日、京都大学において、情報法制学会と共催で、情報法セミナーを開催した。

- 開会挨拶 鈴木正朝
- インターネット上の情報流通とその社会的諸課題 西田亮介
- フェイクニュースとファクトチェック 楊井人文
- インターネット上でのヘイトスピーチ 上瀧浩子
- 海賊版サイトのブロッキング問題について 穴戸常寿
- パネルディスカッション・質疑応答

(2) 第5回情報法制研究所情報法セミナー in 京都

2018年12月12日、京都大学において、情報法制学会と共催で、情報法セミナーを開催した。

- 開会挨拶 鈴木正朝
- 人工知能倫理と法制度、社会 中川裕志
- グッドプラクティスとバッドプラクティスから見る人工知能の倫理的課題 久木田水生
- ヒト—自立機器ハイブリッドシステムにおけるユーザの主体感覚の設計 葭田貴子
- 人工知能の開発・利用に関する法制度の整備について—自動運転車への刑事法的対応を中心に 稲谷龍彦
- 質疑応答

## 5. 研究大会・タスクフォース報告会

- (1) 2018年1月29日、学術総合センター一橋講堂において、「オンライン広告タスクフォース報告会——オーディエンスターゲティング広告における匿名加工情報の利用に関する提言」を開催した。
- (2) 2018年12月16日、学術総合センター一橋講堂において、情報法制学会と共催で、第2回研究大会を開催した。



## 6. その他シンポジウム

- (1) 2018年4月22日、学術総合センター一橋講堂において、インターネットコンテンツセキュリティ協会（ICSA）と共催で、「著作権侵害サイトのプロックキング要請に関する緊急提言シンポジウム」を開催した。



- (2) 2018年9月2日、ビジョンセンター永田町において、「サマータイム導入におけるITインフラへの影響に関するシンポジウム」を開催した。
- (3) 2018年9月2日、ビジョンセンター永田町において、「著作権侵害サイトによる海賊版被害対策に関するシンポジウム」を開催した。